

松山市議会 副議長選挙に係る所信表明会会議録

[開催日時]

令和4年6月2日（木曜日）午前10時39分開会
午前10時44分閉会

[開催場所]

議 場

[所信表明者]

1. 角 田 敏 郎 議員（自由民主党議員団）

— 午前 10 時 39 分開会 —

○黒川泰雅事務局長 ただいまから松山市議会副議長選挙に係る所信表明会を開催いたします。

失礼して着席にて進行させていただきます。

お手元配付の所信の概要のとおり、角田議員から所信表明の申出がありました。

この際、申し上げます。

申合せにより、所信表明に対しては、拍手、その他の方法により賛意を表し、またはやじ、その他の方法により反意を表してはならないこととなっておりますので、御注意を願います。

それでは、角田議員、所信表明をお願いいたします。

〔角田敏郎議員登壇〕

○角田敏郎議員 おはようございます。

このたび松山市議会副議長選挙に立候補することといたしました自民党議員団の角田敏郎です。

歴史と伝統ある松山市議会本会議場におきまして、所信表明の機会を与えていただきましたことに、議員の皆様、関係各位に深く感謝申し上げます。

これより副議長の重責を担う所信の一端について述べさせていただきます。

さて、さきの市議会議員選挙では、投票率は 39.45%と過去最低となりました。コロナ禍、悪天候の影響もあったでしょうが、市民の皆様方の市議会への関心が薄れているのではないかと推察される結果となりました。議員の皆様方も真摯に受け止められていると思います。

そこで 1 点目に、信頼される議会についてであります。

信頼される議会は、議会基本条例で示されている議会の目標であり、市民の負託に応じてこそ得られるものです。これまで取り組んできた市民の声を聞き、市政へ反映すること、情報公開と情報発信、市民参画による開かれた議会の実現、市政の監視と評価、政策立案や提言などの議会改革を推進し、信頼される議会を議員の皆様方とともに汗をかいてつくってまいります。

2 点目は、強い議会についてであります。

思想信条や意見の相違、多様性を尊重しながら、議論により集約していくことが議会の役割であります。こうした合意形成のプロセスを大切にし、二元代表制の一翼を担う議会として強い議会となれるよう、議員の皆様方の御意見を丁寧にお伺いしてまいります。

最後に、副議長は、議長の補佐が重要な役割であります。議員各位の御理解や御協力の下、公正・公平な議会運営に努め、市政課題を共有しながら積極的な議論によって市民の皆様方の生命・安全・安心が守られ、市政のさらなる発展につながる議会運営ができるよう力を尽くす覚悟であります。

議員の皆様方におかれましては、何とぞ御理解、御支援を切にお願い申し上げまして、私の所信表明いたします。

○黒川泰雅事務局長 以上で、角田議員の所信表明は終わりました。

以上で、松山市議会副議長選挙に係る所信表明会を終了いたします。

— 午前 10 時 44 分開会 —